

かけはし

沖代小学校だより 第4号

平成28年7月 発行

文責：栗田 英代

<http://syoun.oita-ed.jp/nakatu/okidai>

心の成長が見えた1学期でした

早いもので、もう1学期が終わろうとしています。
子どもたち全員が、大きな事故もなく元気に1学期が過ごせましたことを、地域・保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



縦割り班でリーダーシップを取る6年生

さて、1学期の子どもたち、こんなことが成長したなあと感じています。

- 登校時刻に遅刻する人が、ほとんどいなくなりました。幼稚園や低学年、弟妹の世話をしながら登校する人も多かったです。児童会の挨拶運動のおかげで爽やかな挨拶も増えています。
 - きまりをよく守れるようになりました。廊下を歩くことが、高学年になるほど守れているのは、嬉しいことです。叱られるからするのではなく理由を考えたことが成長です。
 - 授業で、子ども同士の学び合いの場面が増えました。グループの中で自分の考えが言えるのは、安心しているからこそ。ノートも、自分の考えを書いたり、定規を使ってきれいにまとめている人が増えました。
 - 縦割り清掃は、本当によく頑張っています。6年生がお手本になって、リーダーシップを発揮してくれています。掃除のあとの学校は、どこもピカピカです。
 - 何より嬉しいことは、全員元気に登校できたことです。嫌なことや悲しいことは、どんなときにもありますが、「だいじょうぶ?」「一緒にしよう」と声をかけてくれる人がいて、笑顔で乗り越えることができています。そんな心遣いが、子どもたちのなかに育っています。
- さて、いよいよ、長い貴重な夏休み、学校ではできない体験をたくさんして、一回り成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。

子どもの「その時」を大切に

医療や心理関係の方々から、最近よく聞くお話。「母親との愛着関係が原因で困った行動を起こす子ども」が増えているそうです。

これは、愛情不足とか虐待とかの話ではなくて、お母さんは子どもを愛しているし、お世話もしっかりしているのです。ただ、「親の思う愛情確認のタイミング」と「子どもの思う愛情確認のタイミング」がずれているのだそうです。



小学生くらいの子どもは、親を求めているときに、甘えたり体をくっつけてきたりします。しかし、求めている反応（聴いてくれる、関わってくれる等）が、いつも得られないと、今度は、「困らせる」という方法で自分への注目を引き出そうとします。その結果、マイナス（叱責する等）であっても親の関わりが得られるならば、それを成功体験として学び、その後も「困った行動で親の注目を得る」ことを繰り返すようになります。叱っても叱っても、妹や弟への暴力、聞き分けがない、良くないことを繰り返すなどのときは、寂しいのかもしれない。

子どもが「お父さん」「お母さん」と声をかけてきたときは、子どもの愛情確認のタイミングです。できるだけ「その時」を大切に、手を止めて、目を合わせて、共感して、話を聞いてあげてください。それだけのことで、子どもは愛情確認ができ、大きな安心感に満たされるのです。

地区連絡会が開かれました



6月、地区ごとに地区連絡会が開催されました。取り組みに対するご理解、ご協力ありがとうございました。本年度も「かけはし」を通して地域とのつながりを深め、子どもたちの健全育成を図っていきたいと思います。地区連絡会で出された子どもたちの地域での様子、学校への要望や危険個所の情報をもとに、現状を確認したり、関係機関に連絡を取ったりします。また、指導が必要なものについては職員会議で検討し、共通理解を図りました。新たに情報がありましたら、学校までお知らせください。

夏休みがはじまります



子どもたちが待ちに待った、夏休みがはじまります。夏休みが終わった後、「あれもよかった。これもよかった。夏休みは、やってよかったことがたくさんあったな。」とすることができる。→（理想）ところが、終わってみると、「この夏休みは、いったい何をしたのだろう?」とよく分からない結果になることが多いものです。→（現実）

子どもたちが、地域・家庭・保護者の元へ帰る夏休みです。子どもたちが自ら成長していくことができるような、言葉かけ・親子のふれあい等々、よろしく願います。何かひとつでも子どもたちが、自分で計画を立て、最後まで粘り強く取り組めるとよいですね。
（継続は力）

○ 規則正しい生活を！

早寝早起きは、基本です。自分で立てた生活スケジュールがくずれないように過ごしましょう。適度な運動も忘れずに。ゲームや遊びは時間を決めましょう。



○ 毎日学習する習慣を！

とにかく机につく習慣づけをしましょう。○時間(分)は、集中して勉強しよう。(○は、先生や保護者と相談して決めるとよいです。)勉強の後は、30分ほど読書がおすすめです。

○ 礼儀正しいふるまいを！

あいさつは、人の心をつなげます。家族や地域の方にも気持ちのよいあいさつをしましょう。家の手伝いもできるとよいですね。



○ 絶対に守ってほしいこと

午前10時までは、なるべく外へ遊びに行かせず、学習や家の手伝い(仕事)をさせましょう。午後5時には帰宅しておくことが基本です。また、水の事故や交通事故がとても心配です。学校でも繰り返し指導していますが、遊び場所・遊び方など、家庭でも指導をよろしく願います。子どもの外出先の把握をしっかりとしておくことがポイントです。